

この夏の感染症対策のポイント



発熱等の症状がある場合は、必ず電話してから受診してください。

基本的な感染対策・体調管理

- ✓ 夏休みやお盆に帰省等で高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は、基本的な感染対策を心がけて体調を整えるようにしましょう。
- ✓ 通院・高齢者施設訪問時や混雑した電車・バス利用時は、マスクの着用など各自感染対策をお願いします。

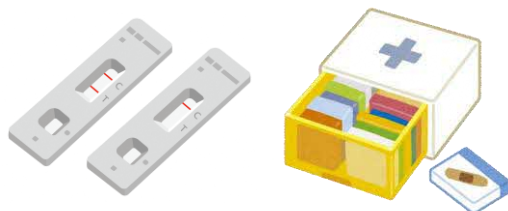


※厚生労働省「夏の感染対策のポイント」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html をもとに秋田県作成

検査キット・解熱鎮痛薬等の準備

- ✓ かかりつけ薬剤師・薬局にご相談ください。
- ✓ 体温計・日持ちする食料も用意しておきましょう。



連絡先の確認

- ✓ 体調不良時に備え、受診連絡先を確認して控えておきましょう。
- ✓ 受診を希望する場合には、事前に電話をしてから受診しましょう。
- ✓ 緊急時以外は、夜間休日を避けて受診しましょう。



【外出を控えることが推奨される期間】

発症日を0日目として5日を経過し、かつ症状が軽快後24時間を経過するまで

※10日間が経過するまでは、ウイルス排出の可能性があるので、マスクを着用する等、周囲への配慮をお願いします。

厚生労働省

新型コロナウイルス感染症相談窓口

9:00～21:00

※9月末で終了

☎0120-565-653

